

名誉院長 早川富博が「日本医師会赤ひげ大賞」を受賞

— 独居高齢者の見守り・地域の活性化など長年にわたる地域医療への貢献が称えられる —

2025 年 1 月 8 日に日本医師会・産経新聞社より発表された第 13 回「日本医師会 赤ひげ大賞」にて、J A 愛知厚生連 足助病院（病院長：小林真哉）の名誉院長 早川富博（はやかわ・とみひろ）が大賞を受賞しました。表彰式は 2025 年 2 月 21 日（金）に明治記念会館（東京都港区）で行われる予定です。

主な功績

足助病院は、高齢化率がすでに 40%を超える地域で、西三河北部の中山間地域の医療を担い、急性期・回復期・慢性期医療を提供しています。早川富博は 1996 年の病院赴任当時から、過疎地の実情に危機感を感じ、地域内で見守り支え合い、重症化を予防し、健康寿命を延伸させる仕組みづくりを具現化してきました。訪問診療にも従事し、過疎地の在宅療養者を見守るべく IT 化を構築、在宅医療における画像・音声・生体情報の双方向通信システムの開発のほか電子カルテの導入による地域医療連携システム稼働等、医療・介護の情報ネットワーク構築に努めてきました。また、30 年以上継続している「へき地健診」による住民健診データを解析し、筋力アップと柔軟性を追求した体操の考案や、ロコモ・メタボ予防を目的とした「ロコモ教室」開催などに活用しています。2010 年には「三河中山間地域で安心して暮らし続けるための健康ネットワーク研究会」を設立し地域住民、保健・医療・福祉・介護サービス事業者、行政、各種団体等と連携し、独居高齢者の見守り・高齢者の移動手段の確保など地域の活性化に欠かせない活動を展開してきました。2019 年には地域新電力会社（株）三河の山里コミュニティパワーの設立に携わり代表に就任、地域での電力の地産地消を目指し、地域内経済循環を増やし持続可能な地域づくりを目指しています。これらの功績が称えられ、このたびの受賞となりました。

受賞コメント

地域の皆様方の支えがあってこそこの受賞です。感謝しかありません。中山間地域の課題解決は高齢者対策だけでなく、地域の魅力向上が重要であり、そのためには地域内経済循環の好循環が必要です。23 年間、足助病院に勤務して、「地域医療はまちづくり」をスローガンに豊田市中山間地域の保健・医療・福祉・介護事業に尽力してきました。今後も皆さんと共に持続可能な地域づくりを目指します。



足助病院 名誉院長 早川 富博（はやかわ とみひろ）

【「日本医師会 赤ひげ大賞」とは】

日本医師会と産経新聞社の主催により 2012 年に創設され、「地域の医療現場で長年にわたり、健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当てて顕彰すること」を目的とした賞です。全国の都道府県医師会から推薦された候補者から毎年 5 名の大賞受賞者と若干名の功労賞受賞者が選定されています。（第 13 回の受賞者は、大賞が 5 名、功労賞が 14 名）

【早川富博（はやかわ・とみひろ）プロフィール】

生年月日：昭和 26 年 3 月 4 日（2025/1/9 現在 73 歳）

医療従事年数：49 年（そのうち功績に該当する職務への従事年数：28 年）

略歴：

昭和 50 年 3 月 名古屋市立大学医学部 卒

昭和 50 年 4 月 名古屋市立大学医学部 第 1 内科

昭和 51 年 7 月 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院 内科

昭和 54 年 7 月 名古屋市厚生院 内科

昭和 59 年 7 月 名古屋市立大学医学部 第 1 内科助手

昭和 62 年 9 月～平成 1 年 8 月 アメリカ エール大学留学

平成 08 年 3 月 名古屋市立大学医学部 第 1 内科講師

平成 08 年 4 月 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院 内科部長

平成 09 年 7 月 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院 副院長

平成 10 年 4 月 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院 病院長

平成 31 年 4 月 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院 名誉院長 現在に至る

【J A 愛知厚生連 足助病院 概要】



設立：昭和 25 年 10 月 14 日

住所：愛知県豊田市岩神町仲田 20 番地

病床数：一般 148 床

（うち地域包括ケア病床 74 床）

・介護医療院 42 床

職員数：226 名（2025 年 1 月 1 日現在）

西三河北部の中山間地域の医療を担い、急性期・回復期・慢性期医療を提供しています。高齢化率がすでに 40%を超えている地域であり、高齢者を支えるコミュニティーの一部として地域に寄り添う医療を実践しています。

本件に関する問合せ

足助病院（住所：愛知県豊田市岩神町仲田 20 番地）企画課 日比（ひび）・磯野（いその）

TEL：0565-62-1227（企画課直通） FAX：0565-62-1820

E-mail：h.isono@asuke.jaaikosei.or.jp

WEB サイト：https://asukehp.or.jp/

取材日は調整できます。足助病院名誉院長 早川富博が取材対応できます。

※本件は 1 月 9 日に J A グループ愛知記者会と愛知県政記者クラブへリリースを行います。